

令和4年度 福井市足羽小学校スクールプラン

＜福井市学校教育目標＞
「郷土福井に誇りをもち、
たくましく生きる子どもの育成」

＜保護者・地域の願い＞
・明るいあいさつができる子
・思いやりのある優しい子
・自分で考え行動する子

＜教師の願い＞
・夢や希望をもち、将来に向かって
羽ばたこうとする子
・互いに認め合い、協働できる子

＜学校教育目標＞



「生きる力」を身に付け、
たくましく未来を拓く児童の育成

＜めざす児童像＞

- すすんで学びよく考える子
- すすんで助け合い思いやりのある子
- すすんできたえがんばりぬく子

＜光陽中学校区研究主題＞
「地域や学校に誇りをもち、
たくましく生きる児童生徒の育成」
－互いに認め合う環境の中で、自分の考えを
主体的に表現する活動を通して－

＜児童の実態＞
・与えられた課題に真面目に取り組む
・のびのびと活発に行動する
・自分で考えて行動する力が弱い

＜研究主題＞ 主体的に学ぶ児童の育成 ～ つながる楽しさを味わえる授業づくり ～

重点目標

確かな学力の育成

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 基礎・基本の確かな定着

豊かな心の育成

- 進んで明るい挨拶ができる子の育成
- 思いやりの心をもって行動できる子の育成

健やかな心身の育成

- 健康で安全な生活習慣の確立
- 進んで身体を動かし、運動を楽しむ子の育成

家庭・地域との連携

- 「ふるさと足羽」を愛する子の育成
- 家庭、地域とともにある学校づくりの推進
- 情報モラル教育の推進

具体的な取組

*聞き方、話し方の定着、目的や課題に応じたペア・グループ学習の導入、タブレット端末等のICT機器の活用を通し、つながる楽しさを味わう授業づくりを行う。
・ユニバーサルデザインの視点に沿った授業づくりを行い、学ぶ意欲を高め、基礎・基本の定着を図る。
・自学ノートを活用した家庭での自主学習を推進し、家庭学習の習慣化を図る。
・読み聞かせや家庭での読書を推進し、児童の読書量を増やす。

・時と場に合わせ、自分から進んで挨拶ができるよう、継続的に指導する。
・道徳教育、人権教育の充実を図りながら、よりよい人間関係を築く力の育成を図る。
・一人一人の自己有用感を高めるとともに、互いの良さを認め合い、仲良く協力する温かな学級づくりを行う。
・毎月のアンケート「心のお天気カード」や個人面談による児童理解をもとに、いじめや不登校の未然防止と組織対応に努める。

・ルールやモラルなどの生活習慣の定着を図るための取組を家庭と連携して推進する。（「足羽の子」「中学校区家庭教育スタンダード」の活用）
・目や歯の健康に関する取組や、睡眠、食習慣に関する指導を行うなど、健康教育や食育の充実を図る。
・日常の安全指導や交通安全教室、各種避難訓練を通して、自分の身を自分で守ることができる子を育てる。
・体育の授業や行間活動を充実させるとともに、体育的行事等にめあてをもって取り組ませ、運動に親しむことができるようにする。

・豊かな自然、歴史的な資源、地域の人材を積極的に活用するなど、地域と関わる教育活動を推進するとともに、その成果を積極的に地域へ発信する。
・夢や希望を育むキャリア教育を推進する。
－体験活動、町探検、あすわPR隊、縦割り班活動、係・委員会活動等
・園小中連携のほか、地域の広い世代との交流の充実を図る。
・学校の教育活動についての情報を、学校だよりやホームページ等で発信する。

数値目標

・自分の考えをもち、聞いたり話し合ったりしている 80%以上
・授業がよくわかる 80%以上
・年間の図書貸出数 12,000冊以上

・自分から挨拶をしている 90%以上
・学校が楽しい 90%以上
・道徳の時間には考えを深めることができている 80%以上

・廊下を走らない等、学校・学級のルールを守っている 80%以上
・体育等、めあてが達成できるように取り組んでいる 90%以上。
・授業を通して、栄養や健康について考えることができた 90%以上。

・将来の夢や目標をもつ 90%以上
・足羽地区を生かした学習と地域に向けた成果の発信を行った 90%以上
・地域の他の世代と交流することが楽しい 80%以上
・学校だより月1回発行

＜業務改善のための取組＞
・ノー残業デー（水曜日）における18時退庁の徹底
・グループウェアを積極的に活用した連絡等を行い、職員打ち合わせの時間を短縮する。
・会議等の精選
・会議終了時刻の通知と徹底
・学校運営支援員の活用